

井原市教育委員会 9 月定例会会議録【公開用】

1. 招 集 令和3年9月15日(水)
2. 開 会 令和3年9月24日(金)15時00分
3. 閉 会 令和3年9月24日(金)16時 4分
4. 会議の場所 井原市役所大会議室

5. 出席又は欠席した委員

出席委員	教 育 長	伊 藤 祐二郎
	教育長職務代理	藤 井 秀 彦
	委 員	奥 田 隆 夫
	委 員	佐 藤 和 代
	委 員	西 田 友 美

6. 会議に出席した職員

唐木教育次長 平木学校教育課長 成智生涯学習課長 高田文化課長
亀田教育総務課長補佐 和田スポーツ課スポーツ係長

7. 教育長が告示した議題

附議事項

【報 告】

報告第34号 教育委員会委員の任命について

報告第35号 令和3年度井原市一般会計補正予算について

報告第36号 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について

8. 傍聴者 なし

9. 議 事

(1) 開 会

- ・伊藤教育長が開会を宣言

定刻が参りましたので9月定例会を開会いたします。

(2) 前回会議録の承認・公開について

【伊藤教育長】前回会議録の承認、公開について事務局から説明をお願いします。

【亀田教育総務課長補佐】8月定例会の会議録につきましては、既にご確認をいただいております。なお、協議事項の1つ目につきましては、会議規則第15条第1項第5号を適用して、非公開といたします。

【伊藤教育長】事務局からの説明に、ご異議はございませんか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】ご異議なしということで、処理させていただきます。

(3) 教育長の報告事項

【伊藤教育長】私の方で資料を用意させていただいております。

- 資料により説明、「子どもの教育はこれからどういう方向に向かうべきか」について、今までの教育は正しい答えを出すことが求められてきたが、今は自分の目標に向かって意欲的に取組む姿勢を育むことが大切であるとの話が洪沢栄一の玄孫の方の講演であったことを紹介。「岡山県が緊急事態宣言からまん延防止等重点措置への移行を受けての対応」、「井原市議会 9 月定例会について」を説明—

(4) 議 事

附議事項

【報 告】

□報告第 3 4 号 教育委員会委員の任命について

- 教育委員会会議規則第 1 5 条第 1 号の規定により非公開 —
- 全会一致で承認 —

□報告第 3 5 号 令和 3 年度井原市一般会計補正予算（第 6 号）について

【伊藤教育長】次に、「報告第 3 5 号 令和 3 年度井原市一般会計補正予算（第 6 号）について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【亀田教育総務課長補佐】それでは、報告第 3 5 号の説明を申し上げます。

- 議案読み上げ —

【伊藤教育長】ただ今報告のあった議題に対するご質問はありませんか。

【藤井職務代理】美星公民館の新館の形が見えるようになってきていますが、今後の予定ですが、本日修正をお願いして、新しい設計図面はどのような手順でできるのですか。

【成智生涯学習課長】設計のほうからの提案と地元のご要望をすり合わせて、協議が整えば来年度の予算要求をすることになります。

【藤井職務代理】すり合わせた案は、いつ頃になるのですか。予算要求に向けたリミットはいつ頃になるのですか。

【唐木教育次長】年内でも早い時期になります。

【藤井職務代理】急いで事務を進めないと間に合わないと思いますので、設計業者との連携をしっかりと図って下さい。

【奥田委員】事務用パソコンについては、各学校に 1 台事務の人が使うものになるのですか。

【唐木教育次長】はい。現在整備している財務会計のパソコンを更新するタイミングで、端末自体も古くなっておりますので、更新することになります。

【伊藤教育長】職員室で事務の先生が使っているパソコンとは別に、財務端末として整備されているものを更新することになります。今まで紙ベースで県のほうへ情報を送って県の担当者が入力をするようになっておりましたが、それぞれの学校で入力をするように変わります。学校の事務の先生は入力する事務が増えると思います。学校の先生の給与明細も県が打ち出しをして、事務の人が取りに行き、それを各学校に配るようになっていましたが、システム導入後はおそらく、学校で打ち出すことになり、利便性も図られると思います。

【藤井職務代理】今回の議案で、「報告する」と「報告し、承認を求める」がありますが、報告には2種類があるのですか。

【伊藤教育長】教育委員の任命は議会の承認を得たことを報告するものです。

【亀田教育総務課長補佐】教育長に事務の委任がされているものは報告で、委任されていないものは教育委員会に報告し、承認を求める必要があります。

【伊藤教育長】それでは、ほかにはないようですので、報告第35号は、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】報告第35号については、承認することといたしました。

□報告第36号 令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

【伊藤教育長】次に、「報告第36号 令和3年度全国学力・学習状況調査結果について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【平木学校教育課長】それでは、報告第36号の説明を申し上げます。

— 議案読み上げ —

【伊藤教育長】ただ今報告のあった議題に対するご質問はありませんか。

【奥田委員】全体的には、全国平均を上回っている。課題は中学生の1日当たりの学習時間ですね。これは、前から指摘していましたが、その差は縮まってきているのですね。

【平木学校教育課長】教育委員会としてもそう認識しております。以前に比べると、差は縮まってきており、これを継続していきたいと思っています。

【伊藤教育長】岡山県の小学校は、1日当たり1時間以上学習している割合が70.6%、中学生になると73.5%、全国は小学校が62.5%で、中学校が75.9%になっており、家庭学習の時間が長くなっています。ところが井原市は、小学生の割合は高いですが、中学生になると学習時間が少なくなっています。ひとつの理由として受験のことも関係するのかなと思っています。この地域は公立学校の受験者数が定員に届いていない現状があります。専門科も比較的倍率が低く、競争のゆるさも幾らかは影響があるのかなと思っています。

【西田委員】自分達が受験の時と比べると、今の子ども達は必死感が違うと感じています。

【奥田委員】夢や目標を持つこととも関連があると思います。高校は入るだけ入って、後の事は高校へ入って考えればよいとなっている傾向があるので、中学生の段階から将来、自分が何になりたいか、自分のビジョンをもって、そのためにはこの高校や大学に入ると、将来を見据えたうえでのキャリア教育を学校でも重点的に進めていく必要があるのではないかと思います。

【伊藤教育長】それでは、ほかにないようですので、報告第36号は、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】報告第36号については、承認することといたしました。

以上で、予定しておりました議事は、全て終了いたしました。

(5) その他

【伊藤教育長】その他として、委員のみなさんから何かございますか。

【藤井職務代理】タブレット端末を使ったいじめで、小学生が自殺をしたニュースがありました。このようなことは起きるのですか。

【伊藤教育長】書き込みがあって、そのような書き込みを教員がチェックをすることはできると思いますが、今使用しているいわゆるクラスルームでは、子ども達が自由に書き込みできると思います。しかし、悪質な書き込みになぜ気づけなかったのかと思います。

【平木学校教育課長】井原市で配備しているタブレット端末は、友達同士・端末同士のメール交換はできない設定にしていますので、みんなで集まって授業で使うシステムのなかでは、書き込みできて、みんなが見られる設定になっています。いじめがあったところでは、何も制限をかけずにやって、壁に当たればその時に対応すれば良いとそこの校長先生が言われていました。井原市の場合は、メールができないようにしようということになっています。

【奥田委員】いじめがあった学校は、ITの先進校でしたが、IDとかパスワードに問題があって、なりすましができるような状態で、セキュリティーの管理に課題があったと聞いています。

【伊藤教育長】子ども達が各自で持っているスマホなどとは違って、学校のタブレットの使用は、情報セキュリティーや人権問題をしっかり教えていく必要があると思います。

【藤井職務代理】公共施設の集約化は検討されていると聞いており、生徒数の減少で学校の統廃合も見えてくるとは思いますが、美星の場合は小学校・中学校ともに生徒数が減少しており、集約化となると、なかなか他の学校と統合ができないということになれば、小学校と中学校の義務教育学校で1つにまとめていくような方向性はあるのかなと思います。そのあたりは、これからどう検討するのか、そういう方向になった場合は早めに地

域に説明をして頂ければと思います。地域住民の生活に関連があるものは、早めに相談頂けるとありがたいと思います。

【伊藤教育長】今、美星のことで言われましたが、今回の議会でも井原市の学校が小規模化しているなかで、統廃合の検討は、何人になったらどうするというような基準はどうかという話もありました。ただ、特に学校は地域のシンボリックなものでもありますし、地元としっかり協議をすすめていかないといけないと思います。学校が小規模化して統廃合するような話があれば、そのような話があった時点で、まずは保護者の方や地元の方と議論をしたうえで進めていくものではないかなと思っております。

【奥田委員】タブレットの件で確認をしておきたいのですが、便利で学習にも使用しているということですが、今までにタブレットを使ってネットの長時間利用による弊害や問題、アプリのインストールなど困ったようなことはありますか。

【平木学校教育課長】アプリは、勝手にはインストールできません。このような課題は、丁度、今の時期に集まって検証する予定で、各校からアンケート調査だけは集めている状況です。各学校から報告があった中では、夏休みに持ち帰りをした時に、ユーチューブは有害なもの以外は見られる設定になっていて、自宅で長時間見ていたとか、つながるゲームをしていたというのがありました。どこでも見られるヤフーなどにはつながらない設定にしているので、勝手に他のサイトにつながっていくことはありません。

【西田委員】2学期になって、中学校は毎日タブレット持ち帰っているのですが、学校現場でタブレットに関するトラブルとかは、上がってきていますか。

【平木学校教育課長】学校での使用で困っているというのは、今のところ聞いておりません。

【西田委員】早急に対応して頂きたいと思っているのが、授業中にユーチューブを見たりゲームをしたりという現状が実際におこっているようです。このことを先生がご存知なのか、早急に対応しないと子ども達がおもちゃ感覚で使っているということは、適正な使用がなされていないので、状況が拡大しないようにしないといけないと思っています。

【佐藤委員】うちの家では、タブレットを使う時だけ主人が出すことにしていますので、よかったですと話しましたが、実際にはすごく弊害が出ているとの話を聞いています。また、アンケート調査は幅広い意見が聞けるものだと思いますが、偏った内容になっているとの声も聞いていますので、対策が必要なのではないかと思います。

【西田委員】毎日持ち帰るようになって、タブレットを使って自由にユーチューブが見られたり、ゲームができるようになったりして、実際に学校でも同じような使い方をしてるのは、良くないなと思っています。当然、有効な使い方もされていて学校からの連絡事項をクラスルームにあげて下さったり、行事予定や連絡事項が書かれているので、確認したり、土日は体温調査をして送るようにしてあります。

【伊藤教育長】承知しました。

【藤井職務代理】閲覧履歴とかは見られないのですか。

【平木学校教育課長】電源を落とすとリセットされる設定になっているのではないかと思います。

【藤井職務代理】教師の端末から確認ができれば、牽制の効果はあると思います。

【伊藤教育長】他に無いようですので、事務局から何かありますか。

【亀田教育総務課長補佐】本日審議いただきました内容につきましては、報告第34号は人事案件であるため、非公開で会議録を作成いたしますが、公開の可否については次回定例会で承認をいただきたいと思いますと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

- 各担当課長から教育委員会令和3年10月行事予定表により行事予定を説明 —
- 10月定例会を10月28日木曜日午後1時30分から、503会議室で開催に決定 —

(6) 閉 会

【伊藤教育長】以上を持ちまして、9月定例会を閉会いたします。委員のみなさま、本日はありがとうございました。